

令和6年度 北区組織目標

組織名	北区	部長	丸 山 寛
組織の目的・方向性	北区区ビジョンまちづくり計画に掲げる区の将来像の実現に向け、魅力をさらに発信し、より良いまちづくりを進めていきます。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標※	・日頃から災害に対する備えをしている市民の割合 ・新潟市は子育てしやすいまちだと思う保護者の割合 ・一人当たり市民所得 ・地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあると回答した児童生徒の割合		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

北区組織目標

「潟と大河と日本海、水の恵みに育まれ、人と人がつながり、心豊かに支え合い、発展するまち」を区の将来像に掲げ、北区の強みである自然環境の魅力、若者の発想、民間企業の専門的知見を生かし、多様な団体と連携して、住み続けたいくなるまちづくりに取り組みます。

重点目標

- 1 避難スペースの確保に一層努めるとともに、発災当初から円滑に避難所を開設・運営できるよう、地域住民、施設管理者、行政職員の3者連携のもと、平時からの避難所ごとの運営組織立ち上げを推進します。
- 2 自然環境を、環境教育や自然体験の場、地域づくりの場、ふれあいと憩いの場として活用します。
- 3 様々な講座や交流会、イベントを通じて、地域団体や関係者とともに子どもや子育て家庭を支援し、子育てを支える地域づくりを推進します。
- 4 地域商業活性化に向けた取り組みを行い、新規誘客及び賑わいの場創出を目指します。
- 5 地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携、協働しながら学校での総合学習や部活動を推進するほか、地域における課題解決を支援します。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

	重点目標の達成状況	目標数	5	達成数	5
取組結果	1 松浜地区、南浜地区において避難所運営組織に関するワークショップ等の支援を行い、6 避難所で運営組織が立ち上がりました。 2 地域団体と協働で自然観察会や保全活動等の事業を実施しました。 3 子育てをはじめ保護者向けの講座や多世代交流カフェの開催など、多面的に子育て支援講座を開催することにより、子育て家庭への支援を行いました。 4 露店市場を活用し、葛塚エリアで「うまいもん市場」を10回、松浜エリアで「こらっせ松浜市」及び「ファイト！松浜市」を開催したほか、キテ・ミテ・キタ区フードフェスタを開催するなど、賑わいの場を創出しました。 5 松浜海岸において、200 人が参加する官民協働によるアキグミの苗木植栽を実施し、環境保全と飛砂対策に取り組みました。				

今後の方向性

- 1 令和 7 年度は、葛塚及び長浦地区で同様の支援を実施し、3 つ以上の避難所で運営組織の立上げを目指します。今後は立ち上げ済の組織の実践力強化に取り組みながら、未設置の避難所における設立支援を行っていきます。
- 2 令和 8 年度に本市で開催されるラムサール条約に係る世界湿地都市ネットワーク市長会議に向けて、引き続き、賢明な利用の促進や地域と連携した環境保全活動に取り組んでいきます。
- 3 子育てを支え、こどもが健やかで心豊かに過ごし成長できる居場所づくりや地域づくりの推進に向けて、出張児童館の開催や子育て支援、イベントの効果的な企画検討を進めていきます。
- 4 露店市場を活用した取組やキテ・ミテ・キタ区などの開催が、まちなかの賑わい創出につながってることから、引き続き創意工夫しながら、さまざまな事業に取り組んでいきます。
- 5 令和 7 年度も地元の小学校や自治振興会、国土交通省などと調整を図りながら、例年と同規模で環境保全等の活動が実施できるように取り組みます。